

せせらぎ SeSeragi



漢方のよさ No.140 号 ～インフルエンザ～

発行日：2016年11月5日(土)

発行者：浮田 徹也

発行所：医療法人 せせらぎ会 浮田クリニック

〒520-0242 滋賀県大津市本堅田 6-36-1

☎077-574-3751 ☎077-574-3792

HP: <http://www.ukita.gr.jp>

✉ e-mail: kanpou@ukita.gr.jp

ヨーロッパの中心に位置する町、ウィーンは長年ハプスブルグ家の帝国の首都として繁栄を極めた。芸術の都として皆さんは何を頭に思い浮かべますか？伝統と歴史？音楽(クラシック、オペラ)？絵画(せせらぎ138号のクリムト)？優雅な舞踏会(ウィーンワルツ)？美食(ヴィナーシュニッツェル)？カフェ(コーヒー、ザッハートルテ、チョコレート)？ワイン？宮殿？クリスマスマルクト？工芸(コーヒーカップ)？この町はかつての城壁跡のリンクと言う環状の大通りの内側にあり、その中心は、シュテファン寺院とオペラ座だ。リンクを走る路面電車から、オペラ座、王宮、美術史博物館、国会議事堂、ブルク劇場、市庁舎、ウィーン大学、市立公園などの見どころを30分でひとまわりできる。

まず、シュテファン寺院(写真①)を紹介する。ウィーンのシンボル寺院で南塔は「シュテッフル」という愛称、137mあり1359年完成した。高さ68.3mの北塔にはブンメルンと言う巨大な鐘(写真②)が吊るされている。それぞれの塔から屋根のモザイク模様、ドナウ川、プラーター大観覧車などをみることが出来る。ブンメルンと言う巨大な鐘は特別な機会や聖なる日に鳴らされ、神へ感謝を捧げる。寺院の中の説教壇にはこの彫刻の作者アントン・ビルグラムが顔をのぞかせている(写真③)。寺院内にはかわいい、興味ある「歯痛のキリスト像」(写真④)がかけられている。名前の由来は、ある夜、酔っ払った男たちが「歯を痛がっている主イエス・キリスト」と「受難のキリスト」に布切れを巻きつけて嘲笑ったところ、その夜、彼らはひどい歯痛に苦しみ、受難のキリスト像に許しを請いに行った。すると痛みが和らいだそうだ。

音楽ファンにはたまらない町だろう。有名な音楽家たちの住まいをたどるのも楽しみの一つだろう。ごく一部だがご紹介する。シュテファン寺院の近辺のコールマルクト通りには、ウィーンで自分の曲を理解されず、1年でパリに行ったショパン(1810～1849)(写真⑤)、ステファン寺院聖歌隊員だったが声変わり後貧困のため屋根裏部屋で生活したハイドン(1732～1809)が住んでいた(写真⑥)。シュピーゲル小路には、シューバー家に居候したシューベルト(1797～1828)(写真⑦)、向かいにはシューベルトの師のサリエリ(1750～1823)が住んでいた(写真⑧)。ドーム小径には、天才モーツァルト(1756～1791)がフィガロの結婚を作曲した家がある(写真⑨)。その他70回も引越をしたベートーベン(写真⑩)、ウィーン・フィルの指揮者として活躍したグスタフ・マーラー(写真⑪)ら楽聖の住居もあった。



①【写真①-1】Der Stephansdom (シュテファン寺院)



①【写真①-2】Der Stephansdom(シュテファン寺院)から



②【写真②】Pummerin(ブンメルン)と言う巨大な鐘が吊るされている



②【写真②】Pummerin(ブンメルン)と言う巨大な鐘が吊るされている



③【写真③】説教壇(Kanzel) アントン・ビルグラム



④【写真④】歯痛のキリスト像



⑧【写真⑧】サリエリ



⑨【写真⑨】モーツァルト



⑩【写真⑩】ベートーベン



⑪【写真⑪】グスタフ・マーラー



⑫【写真⑫】シューマン



⑥【写真⑥】ハイドン



⑦【写真⑦】シューベルト

インフルエンザ

突然の発症(急激)、悪寒、38～39℃を越える高熱、鼻汁、咽頭痛、咳などの呼吸器症状、全身症状(全身倦怠感、腰痛、筋肉痛、頭痛)等の症状で始まり1週間程度の経過で治癒します。毎年11月上旬から散発的に流行が始まり、1月に増加し、1月下旬～2月にピークを迎え4月上旬で終焉します。当院では、迅速診断キットを用いて診断し、抗インフルエンザウイルス薬、漢方薬、解熱薬などを用いて治療します。また、予防のためワクチン接種を妊娠中の方及びその家族、小児、高齢者などに実施しています。妊娠中の方には、安全のため妊娠12週以後の接種とご主人への接種を進めています。「迅速診断キット」と呼ばれる検査器具を使用して鼻からの拭い液(検体)をとって、ウイルスを調べると、10分以内で結果を知ることができます。インフルエンザA型、B型を検査できますが、発症直後の12時間以内の場合は、体内のウイルス量が少なく、陰性と判定されることもあります。そのため、陰性と判定された場合でも、周囲のインフルエンザの流行状況をふまえて、発症翌日に再検査をして確認することもあります。当院ではインフルエンザの感染が予想される場合、感染症診察室で診察を受けていただくようお願いしています。

発症後の復帰の目安についてお話しします、インフルエンザ発症前日から発症5日間は、鼻やのどからウイルスを排出するため、その期間は外出を控える必要があります。学校保健安全法では「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児にあっては、3日)を経過するまで」をインフルエンザによる出席停止期間としています。

抗インフルエンザ薬は、発症から48時間以内の早期に服用すれば、発熱期間は通常1～2日間短縮され、鼻やのどからのウイルス排出量も減ります。2日以降に服用すると十分な効果は期待できません。A型又はB型インフルエンザウイルス感染症の予防にも有効で、家庭内感染予防に使用されます。

では、**実例**に移ります。

インフルエンザ、28歳、妊娠13週、昨日夕から発熱39度、悪寒、喉通、鼻水、鼻閉、関節痛、透明な痰をとともう咳、頭痛、口渇を自覚。様子を見ていたが体がしんどいので来院。便通1日に1回。顔色紅潮、舌は淡紅色、乾燥薄白苔。脈浮緊数、発汗ない。漢方薬を希望されたので、越婢加朮湯＋麻黄湯を処方。翌日、37.8度、呼吸器症状や関節症状は軽減した。3日後解熱。胎児心音正常。

インフルエンザ、35歳、男性、本今朝から発熱39.5度、悪寒、喉通、鼻閉、関節痛、痰のない咳、頭痛、口渇を自覚。様子を見ていたが体がしんどいので来院。便通1日に1回。顔色紅潮、舌は淡紅色、乾燥薄白苔。脈浮緊数、発汗ない。抗インフルエンザ薬を希望されたので、イナビル40mg吸入、ロキソニン錠1日3錠処方。翌日、38.0度、呼吸器症状や関節症状は軽減した。3日後解熱。

腰痛、39歳、生理痛、下肢や腰の冷えを訴えて来院(生理周期28日)。165cm、64kg、121/69。顔色暗く、憂うつな表情。脈沈細遅。舌、淡暗紅色、湿潤、薄白苔。お腹は、柔らかく、胸脇肋下部に抵抗&圧痛(-)、腹直筋緊張、臍傍悸、臍下悸、臍傍抵抗圧痛。そこで、芍婦調血飲第一加減加附子を処方。1ヶ月後症状不変。附子の量を増やした。2ヶ月後、生理痛や下肢冷え改善したが、腰痛はほとんど不変。3ヶ月後腰痛改善。6ヶ月後も継続中。

肌あれ、生理不順(21～45日周期)、全身の皮膚が乾燥する、特に口唇、手指、足の裏がカサカサする、髪の毛抜けやすい、めまい、疲れやすい、食欲低下はない。便通/4日。脈遅細澁弱。舌淡暗紫色、乾薄白苔。お腹は硬く両側腹直筋緊張、心下痞(-)、胸脇苦満(-)、臍上悸、臍左右及び左右下に抵抗と圧痛、臍下不仁(軟弱)。そこで、四物湯を処方。1ヶ月後、便通1/2～3日。6ヶ月後、生理25～35日周期、めまい改善。1年後、髪の毛や口唇乾燥が気にならなくなった。1年半後手足の乾燥見減ってきた。2年後も服薬中。

月経前緊張症、32歳女性、162cm、58kg、生理周期36日、PMS(月経前症候群でイライラ、起床時憂鬱、頭痛、下肢の冷えと痛と浮腫とだるさ)、顔はやや青黒く、お腹は軟弱、右脇胸に抵抗&圧痛、臍上に動悸、臍左右下に抵抗&圧痛、脈は沈弦遅。そこで、抑肝散＋芍婦調血飲＋桂枝茯苓丸＋サフランを処方。1ヶ月後、症状半減。2ヶ月後、時々朝の憂鬱肝あるが気分不快もなくなった。なった。6ヶ月後、体調良く継続中。

[院長]

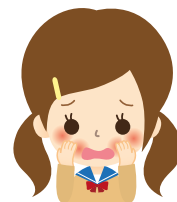
腰痛

脊椎、靱帯や筋肉(脊髄腫瘍、腰椎椎間板ヘルニア、腰椎圧迫骨折など)、内臓疾患(腎盂炎、子宮内膜症、子宮下垂、子宮付属器炎など)、心理的要素(うつ病、心身症など)、血行不全(瘀血)、むくみ(水毒)などが要因になります。年齢、天候、季節(エアコン)、体形(むくみ)、年齢、筋肉痛(筋緊張度、部位、部位の変動)、疲労、お産(産後)などを参考にします。



肌あれ

肌の水分が減り、カサカサする方は、五臓六腑の中でも特に、“肺”“脾”“肝”“腎”に問題があることが多いようです。洗顔料や基礎化粧品などに注意したスキンケア、胃腸の調子、ストレス(特にのびのびした気持ち)、特に、トランス脂肪酸として肌荒れを起こすトラブルメーカーの菓子(チョコレートやナッツ類)や揚げ物や炒め物、深夜のラーメンなどの油分は動脈硬化を進行させ、肌に悪い影響を与えます。当院では、体調を整え心身を調和をさせるために漢方薬も利用しています。



月経前緊張症

月経前3日～10日に、いらいら、のぼせ、下腹部膨満感、下腹部痛、腰痛、憂鬱、落ち着かない、頭痛、乳房痛、はきけ、むくみ(顔、手足)、皮膚症状などをいつも感じていませんか。でも、月経が終わると症状が消えませんか。このような方の治療には漢方薬が適しています。体と心の不調を改善することができます。何か病気が隠されていないか血液や尿検査、超音波検査などを受けて安心することも大切です。心身の疲労を軽減する目的で胎盤成分を利用した「プラセンタ治療」も体に優しい治療です。また、ホルモンバランスが乱れた方はピルで排卵抑制する治療も有効です。



当院の漢方治療

剤型

- ・エキス漢方薬：**錠剤タイプの漢方薬と顆粒タイプの漢方薬**があります。
- ・漢方煎じ薬：良質の生薬を組み合わせた漢方薬。25～30分煮て作ります。当院の**顆粒タイプの漢方薬**は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも固まる場合、**冷蔵庫(冷凍庫)で保管**して下さい。

適応症

便秘、頭痛、肩こり、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、ほてり、発熱、かゆみ、排尿障害…などすべての症状。

漢方薬のよく効く疾患

アトピー性皮膚炎、更年期障害、便秘、腰痛、肩こり、子宮内膜症、子宮筋腫、生理痛、冷え性、不妊症、低血圧、めまい、頭痛、下痢、動悸、過敏性大腸、慢性疲労、風邪、肥満、夏ばて、慢性肝炎、肝硬変、慢性胃炎、慢性脾炎、慢性胆嚢炎、胆石、胃十二指腸潰瘍、痛風、慢性膀胱炎、血尿、前立腺肥大、蕁麻疹、接触性皮膚炎、にきび、慢性中耳炎、慢性扁桃腺炎、慢性副鼻腔炎、口内炎、口腔乾燥、虚弱児、切迫早産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不全、乳腺症、上下肢浮腫、膝関節症、神経痛、帯状疱疹後神経痛、下肢静脈瘤、クーラー病…。

漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患

高血圧、高脂血症、高コレステロール血症、アレルギー性鼻炎、不眠症、自律神経失調症、うつ病、骨粗鬆症、糖尿病、慢性関節リウマチ、痔、肝硬変、喘息、腎炎、甲状腺疾患、夜尿症、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗癌剤使用後倦怠感、抗癌剤使用時副作用…。

エキス漢方薬と漢方煎じ薬

- ・軽症・中程度の病気：漢方製剤(顆粒あるいは錠剤)を組み合わせで治療。
- ・重度の病気、エキス剤が無効：漢方煎じ薬で治療。

女性の方、男性の方、お子様、高齢の方、ご相談下さい。

問診、望診(舌診)、聞診、切診(腹診と脈診)の東洋医学的診察法(四診)や検査(超音波、血液、便、尿、痰腫分泌物、心電図、骨量測定…)

漢方入浴剤

アトピーの方の漢方入浴剤もお作りします。

健康保険証の確認

保険証は毎月確認することになっています。保険が使えなくなると困りますから、保険証の変更は早急に受付に連絡して下さい。

漢方予約外来

漢方専門医(兼漢方専門医指導医)に本格的な漢方治療を希望される方のための「漢方予約外来」です。
ご希望の方は当院受付又はお電話で診療時間内に予約してください。
診療日時：毎週金曜日午後2時～3時20分、一人20分。

ホームページ (<http://www.ukita.gr.jp>)

- ・トップページ (お知らせの欄、診療日程カレンダー)
- ・産科と婦人科のページ (入院、食事、各種教室、指導)
(癌検診、不妊症、更年期障害)
- ・漢方治療のページ (漢方治療)
- ・各検診と予防接種のページ (健診、ブライダルチェック、予防接種)
- ・当院の施設案内、当院への交通 (車、J R)

王肯堂(1549～1613)

明の金壇(江蘇省金壇)の人。倭寇問題で皇帝に、軍隊を借りて海上で訓練させたいと上奏したが採用されず、官を追われ、故郷に帰ってからは医学の研究に専念し、著述に励み「良相に為るを得ず、良医に為ることを願う」人だった。

『素問』『靈樞』などの医学書を読み、寒温攻補のいずれかに偏らない議論を展開した『証治準繩』は『雑病証治準繩』八巻、『雑病証治類方』八巻、『傷寒証治準繩』八巻、『瘍科証治準繩』八巻、『女科病証治準繩』六巻、『幼科証治準繩』九巻の6部に分かれている。

『雑病証治準繩』は雑病(内科一般)を論じ、『病証治類方』はそれに応じた処方が約2500採用され、『傷寒証治準繩』は傷寒弁証の理論を検討し、『瘍科』は外科、『女科』は婦人科、『幼科』は小児科の専門書。

外来用診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前診療(午前9時～12時30分)							
産科	恵医師	恵医師	副院長	院長	副院長	副院長	—
婦人科	副院長	副院長	恵医師	恵医師	恵医師	女性医師	—
漢方	院長	院長	院長	院長	院長	院長	—
産後母子健診	—	○	—	○	—	○	—
助産師外来	○	—	○	—	○	—	—
母乳外来	○	○	○	○	○	○	○
予防接種・胎児スクリーニング・乳児健診(午後2時～4時)							
漢方予約外来	—	—	—	—	院長	—	—
予防接種	院長	—	院長	—	—	—	—
胎児スクリーニング	副院長	—	副院長	—	副院長	—	—
乳児健診	院長	城山医師	院長	—	—	—	—
母乳外来	○	○	○	○	○	○	○
午後診療(午後4時30分～7時)							
産科	副院長	—	副院長	—	恵医師	—	—
婦人科	院長	—	恵医師	—	恵医師	—	—
漢方	院長	—	院長	—	院長	—	—

院長：浮田徹也、副院長：浮田真吾、恵医師：浮田恵、女性医師：交代

■女性医師外来：毎日対応します。

■漢方専門医の漢方外来(月～土)：

内科、小児科、皮膚科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、眼科など全科領域に対して、日本東洋医学会漢方専門医が診察及び東洋医学の治療をします。来院順に診察します。予約外来ではありません。毎週金曜日「漢方予約外来(午後2時～3時20分)」を院長が担当します。

当院は、日本東洋医学会漢方専門医研修施設に指定されています。

■産後母子健診：

火曜日・木曜日・土曜日：9:00～予約制 お一人様60分 当院退院後5日目の赤ちゃんとお母さんの状態の診察と保健指導を行います。

■乳児健診：

毎週火曜日には、しほやま赤ちゃんこどもクリニック 城山医師による1ヶ月健診を行います。毎週水曜日には、院長による乳児健診を行います。

■胎児スクリーニング外来：

妊娠20-24週の方。月曜日 水曜日 金曜日 午後2時～4時、1人20分前後。予約制。当院で分娩の方3000円 他院分娩の方5000円

■予防接種 ワクチン接種外来：

インフルエンザ、BCG、四種混合(DPT-IPV)、麻しん・風しん(MR)、日本脳炎、水ぼうそう、ポリオ、ロタウイルス、おたふくかぜ、Hib(インフルエンザ菌b型)、肺炎球菌ワクチン(小児用 プレベナー)(高齢者)、子宮頸癌予防ワクチン、その他

■母乳外来(電話予約制)：

退院した後のママと赤ちゃんの母乳相談や育児相談をプロの助産師がサポートします。授乳や赤ちゃんの体重の増え方、ミルクの飲み具合等について何でもご相談下さい。当院で出産された方 3000円 他院で出産された方 4500円

■不妊外来(月～土 午前診/午後診)：

タイミング指導やホルモン治療や漢方薬治療や精子検査を実施。人工授精も行っております。兵庫医科大学医師の不妊外来は1月1回あります。

■更年期外来(月～土 午前診/午後診)：

漢方薬やホルモン剤やプラセンタ等による総合的な診察を行います。

■日本抗加齢学会専門医のアンチエイジング外来(月～土)：

更年期障害、産後乳汁分泌不全の場合は、健康保険での保険診療。その他のアンチエイジングの場合は、自費診療となります。プラセンタ注射、プラセンタ内服薬やドリンク剤等取り揃えております。その他、各種プラセンタ化粧品もありますのでご相談下さい。日本抗加齢学会専門医が対応します。

■コルポスコピー検査：

子宮頸癌細胞診で問題のあった方には当院で実施します。

■助産師外来(月水金 午前中)：

当院の妊婦健診のうち、妊娠35週～36週頃の妊婦健診を助産師外来とさせていただきます。

皆さんお一人、お一人と触れ合いながら、おひとり45分程度の時間(予約制)をかけ、「自分らしい」妊娠・出産・育児を創りあげていけるよう、ベースプランに沿った支援を心がけます。母乳育児にそなえておっぱいのお手入れの方法もお話します。妊婦健診補助券を利用します。

(ただし、大津市以外の方は差額をお支払い頂く場合があります。)

■前・中期-ママクラス：無料(当院で分娩の方対象)

第1土曜日(10:00～12:00) 第3土曜日(13:30～15:30)

立合い分娩の方は特にご参加ください。

ママクラスでは院内冊子(HELLO BABY)にそってお話しします。

■後期-ママクラス：無料(当院で分娩の方対象)

第1木曜日(10:00～12:00) 第2,3,4土曜日(13:30～15:30)

立合い分娩の方は特にご参加ください。

ママクラスでは院内冊子(HELLO BABY)にそってお話しします。

■パパママクラス：無料(当院で分娩の方対象)

第2,4土曜日(13:30～15:30)

パパに妊婦生活を疑似体験してもらい、出産するママについて学んでもらいます。

■着帯教室：無料(当院で分娩の方対象)

第4火曜日(14:00～15:00)

腹帯の巻き方にはコツがあります。きっちりとご指導します。

■グラママ・グラパパ孫育て教室：無料(当院で分娩の方対象)

第3水曜日(13:30～15:30)

おじいちゃんおばあちゃんに孫の育て方、今の育児の方法について学んでもらいます。

■マタニティーヨガ：当院分娩の方は1,000円、他院分娩の方は1,500円

前期第1火曜日(14:30～16:00) 後期第3火曜日(14:30～16:00)

マタニティーヨガインストラクターによる教室です。

■マタニティーフラダンス：参加費500円

初回参加の方第2金曜日(15:00～16:00) 2回目以降の方第4金曜日(15:00～16:00)

マタニティフラを通じてお腹の赤ちゃんと一緒に踊りましょう。

■うきこクラブ：無料(当院で生まれた赤ちゃん対象)

ジュニア第1木曜日(14:00～16:00) シニア第3,4木曜日(10:00～12:00)

育児・おっぱい・離乳食についてみんなで話しましょう。

1ヶ月～12ヶ月の赤ちゃん。

■ベビーマッサージ：参加費500円(当院で生まれた赤ちゃん対象)

第2水曜日(10:00～11:30/13:00～14:30)

わらべうたベビーマッサージを通じて、ママと赤ちゃんのスキンシップを育みましょう。

■HAPPY 1st BIRTHDAY：無料(当院で生まれた赤ちゃん対象/該当月に1歳を迎える方)

第4水曜日(14:00～16:00)

赤ちゃんの1歳誕生日はもちろんのことママ1年のお祝いも兼ねた楽しいパーティーです。